

審議会等の会議の記録

会議の名称	第4回伊勢崎市民病院経営検討委員会
開催日時	令和5年12月21日(木) 午後1時15分～午後2時25分
開催場所	伊勢崎市民病院10階大会議室
出席者氏名	<p>(委員) 林泰秀委員、横山京子委員、斎藤高敏委員、大澤誠委員 中西保委員、内山道広委員、加藤珠美委員</p> <p>(事務局) 小林病院長、大林副院長、竹澤副院長、富田副院長、 田村副院長、小此木副院長兼経営企画部長、 木村副院長兼看護部長、高尾民生専門委員、 松原経営企画部副部長兼総務課長、茂木財務課長、 須齋医療サービス課長、本間地域医療連携室長補佐 桑名総務課長補佐兼企画係長、長岡総務課長補佐兼企画係長、 松井主任</p>
傍聴人数	0人
会議の議題	伊勢崎市民病院経営検討委員会 1. 開会 2. 議事 (1) 伊勢崎市民病院における経営強化プランに係る経営改善に関する意見書(案)について (2) 伊勢崎市民病院経営強化プラン(案)について (3) 伊勢崎市民病院経営強化プランに係るアクションプラン(案)について (4) その他 3. 閉会
会議資料の内容	<p>(配付した資料)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第4回 伊勢崎市民病院経営検討委員会会議 次第 2. 伊勢崎市民病院における経営強化プランに係る経営改善に関する意見書(案) 3. 伊勢崎市民病院経営強化プラン(案) 4. アクションプラン比較表 5. 伊勢崎市民病院経営強化プランに係るアクションプラン(案)

<p>会議における議事の経過及び発言の要旨</p>	<p>第4回伊勢崎市民病院経営検討委員会</p>
	<p>1. 開会</p>
	<p>2. 議事</p>
	<p>(1) 伊勢崎市民病院における経営強化プランに係る経営改善に関する意見書（案）について</p>
	<p>会 長 〔伊勢崎市民病院における経営強化プランに係る経営改善に関する意見書（案）〕について説明。 委員から異議はありますか。</p>
	<p>委 員 異議なし。</p>
	<p>(2) 伊勢崎市民病院経営強化プラン（案）について</p>
	<p>事務局 〔伊勢崎市民病院経営強化プラン（案）〕について説明。</p>
	<p>会 長 委員から質疑等はありませんか。</p>
	<p>【質疑】</p>
<p>会 長 医師の働き方改革について、超過勤務等の問題はありませんか。また、工夫していることはありますか。</p>	
<p>事務局 各診療科の所属長が時間外労働の確認をしており、特に労使間協定を超えそうな事例がある場合は、所属長から該当医師に指導しています。 また、全体の状況については、診療科ヒアリングを年2回実施し、管理者や病院長等が各診療科の所属長と診療科の状況の確認をしています。</p>	
<p>(3) 伊勢崎市民病院経営強化プランに係るアクションプラン（案）について</p>	
<p>事務局 〔伊勢崎市民病院経営強化プランに係るアクションプラン（案）〕について説明。</p>	
<p>会 長 委員から質疑等はありませんか。</p>	
<p>【質疑】</p>	
<p>委 員 褥瘡発生率の単位について、パーセントを使用していますが、転倒転落発生率や症候性尿路感染症発生率はパーミルを使用しています。対外的にはパー</p>	

会議における議事の経過及び発言の要旨		セントを使用するものだと思いますが、今回の強化プランの並びを見るとパーミルを使用するのが適当だと思いますがいかがですか。
	事務局	他病院と比較をするために単位を合わせております。また、褥瘡学会でもパーセントを使用しており、パーミルを使用すると誤解を招きかねないため、当病院でもこのまま単位をパーセントとしたいと考えます。
	委員	後発医薬品使用率について、後発医薬品の安定供給が危ぶまれている状況にあります。安定供給を重点において、診療していただきたいです。
	事務局	物流の安定供給が懸念されており、世界情勢を見てもまだ影響が残ると思われませんが、国の政策を考慮せざるを得ない部分もあります。
	委員	安定供給ができないことで困るのは患者です。数値はあくまで目標値と捉えて、医師が使用しやすいようにしていただき、医師へのプレッシャーが大きくなりすぎないようにしていただきたいと思えます。
	会長	咳止めなどの医薬品を若年層が買い占めている状況ですが、不足していないですか。
	事務局	当病院では、医薬品は不足しておりません。
		(4) その他
	会長	各委員から一言お願いします。
	委員	10箇月にわたり、病院の経営について振り返りつつ、検討されました。今回提案されたプランでは、新たな指標が8項目、さらに4項目の内容が検討され、積極的に改革に望まれていることや根拠に基づいた数値設定をされていることについて、感銘を受けました。私は大学に所属しておりますが、大学が掲げる目標値とは性質が異なります。患者さんの命、そして病院の役割を検討した上でのプランになっており素晴らしいと思えました。これからも引き続き検討していただき、地域住民のための中核病院として機能していただきたいです。参加させていただき、とても勉強になりました。
委員	第2回から出席させていただき、とても勉強させていただきました。資料を見て、救急搬送や高度医療など市	

会議における
議事の経過
及び発言の要旨

民病院の強みや地域から期待される役割、コロナ禍での対応などを改めて認識いたしました。

今後についても、人口減少及び高齢化社会の中で、さらには限られた医療資源の中で、期待に応じていくのは苦勞が多いことと思われませんが、これからも地域の中心として頑張っていたきたいと思いをします。

保健福祉事務所としては、医療面では微力ではございますが、行政の部分で協力させていただき、平時の予防活動を含めて連携させていただきたいと思いをしますので、引き続きよろしくお願いをいたします。

委員 市民病院の将来像である「高度急性期及び急性期医療を中心として」が明確に表れていると感じました。それを担保していくためにも、患者さんの流れを循環することは大切だと思います。地域の医療機関や介護福祉施設等との連携を密にして、患者さんの流れを円滑にさせていただきたいと思いをします。

委員 今回、地域住民として参加させていただきました。経営検討委員会では、市民病院の現在の状況や普段は知ることのできない病院の取組を知ることができました。とても貴重な経験をさせていただきました。市民にとって大切な病院ですので、これからも頑張っていたきたいと思いをします。

委員 4回の会議に参加させていただきました。各資料を作成するに当たり、膨大な時間をかけて作成されたことと思いをします。お疲れ様でございました。また、事前の案内や説明、当日の会議に至るまで、細かな気遣いをさせていただきありがとうございました。

労務の関係者として参加させていただき、日々、顧問している中小企業では、労使紛争やハラスメント、メンタルヘルス等の問題が増えてきていると感じます。今回も話題に挙がりました、医師の残業規制を含めた働き方改革を適切に行っていただき、良好な労使関係の構築を引き続き取り組んでいただきたいと思いをします。

安心と健康のよりどころとなる市民病院がますます、盤石の布陣で運営されることを心より御祈念申し上げます。

委員 会計業務に係る有資格者として税理士会から参加させていただきました。経営をしっかりとされていて勉強になることばかりで、ありがたい機会をいただけたと思っております。

病院は営業をかけることはできませんが、最後の砦として、市民が安心して自身の体や健康を任せられる場所であってほしいと思いをします。

<p>会議における議事の経過及び発言の要旨</p>	<p>委員 私が14、15年前に病院長を務めていた頃より、随分進歩したと関心いたしました。</p> <p>経営検討委員会は、様々な職種や立場の委員から構成されており、様々な立場から意見が出て、活発な議論ができたと思っております。市民病院におかれましては、各委員から出た意見を真摯に受け止め、今後の病院運営に役立てていただければと思います。</p> <p>また、会議の運営におきましては、委員の皆様の御協力を得て、非常にスムーズに議事運営ができたこと、とても感謝しております。</p> <p>市民病院は、伊勢崎地域の地域医療を担うだけでなく、群馬県の中でもかなり大きな役割を担っております。これからも、私たちの意見が反映された伊勢崎市民病院経営強化プランに基づいて、これからも頑張っていただけたらとお願い申し上げまして、会を代表してまとめさせていただきます。</p> <p>3. 閉会</p>
---------------------------	---